

一人ひとりを大切に！全ては子どもたちのために



あだちいりや

足立入谷小学校



校長：大櫃 けんたろう

副校長：福田 まゆみ

開校年月日：平成13年4月1日（25周年）

電話番号：03-3853-0421

所在地：入谷3-8-1

交通：竹ノ塚駅から東武バス舎人団地南下車徒歩4分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

児童のウェルビーイング向上

児童のウェルビーイング向上の視点から、個性や多様性を尊重する精神、豊かな情操・強い意志の育成と、自尊感情・自己肯定感の向上を図ります。

個性を伸ばす「オーダーメイド」の学び

小規模校の強みを活かして全員の理解度を細かく把握しながら、ICTも活用した児童主体の「わかる・楽しい」授業を展開し、個別最適な学びと協働的な学びを両立させています。

思いやりを育む「縦割り班活動」

全学年が交じる縦割り班活動で、自分たちで遊びを企画し実践する中で、上級生としての自覚を深めるとともに、異学年への思いやりや協調性を育てています。

2 学力向上に対する取り組み

達成感を味わう

校内独自の「A☆I 検定」と徹底フォロー

全校で漢字と計算の検定を実施しています。事前の類似練習で自信を育み、検定後も全員が満点になるまで徹底フォロー。誰も取り残さない指導で、確かな学力を定着させます。目標へ努力する充実感や、仲間と達成感を分かち合う心を育む本校自慢の取り組みです。

未来への視野を広げる「2つの図書館」と読書マラソン

読書マラソンカードを用いた楽しい読書の習慣化と、プログラミングや資格取得の書籍もそろそろ充実した第二図書館の活用により、児童の読書活動と未来への学びを推進しています。

タブレット端末で広がる、自分の考えとみんなの学び

自分の考えを表現したり友だちと意見交換したりする際に、積極的に ICT を活用することで、学びの主体性や協働性の向上を図っています。

3 入学1年目の生活

1年生を迎える会（4月）

上級生が工夫を凝らした温かい出し物で1年生を迎え、保護者の方には入学直後のお子さんの生き生きとした様子をご覧いただけます。

わくわくどきどき小学校（学校探検）

2年生に校内を案内してもらった後、自分たちで詳しく調べたり先生方にインタビューしたりして学んだことを、保護者や近隣の保育園児へ主体的に伝える活動を行っています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	4	2	10	20	16	11	—	63
学級数	1	1	1	1	1	1	—	6

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	18	1	19
令和7年度	19	0	19

3 主な進学先

入谷中学校（17） 入谷南中学校（1）



舎人公園での全校遠足



ワクワクの学校探検



足立入谷小学校の良いところ1つ目！先生！おもしろい先生や優しい先生、いろいろな先生がいて、学校が楽しいです。

2つ目！給食！栄養士の先生がバランスの良い、美味しいメニューを考えてくれます。

3つ目！友だち！学年関係なく、みんな仲良しです。少人数ならではの絆の強さが、足立入谷小学校の自慢です。

6年生みんなの意見



自慢の学校図書館

校章の由来▶統合前の2校を表す2つの輪には、和を大切にしてほしいという願いが込められています。これからの学校にふさわしく足立のA、入谷のIを英字で示しました。

いつも ところ一つに うごきだせ さあいこう！



い っ こ う

伊興小学校



かわかみ よしひと
校長：川上 佳士

なかざわ ともあき
副校長：中澤 友寛

開校年月日：明治9年10月16日（150周年）

電話番号：03-3899-1134

所在地：伊興4-16-1

交通：竹ノ塚駅下車徒歩15分

舎人公園駅下車徒歩15分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

地域と協した教育活動

創立150年の歴史と伝統に基づく地域との結びつきを活用し、地域の人材や施設に協力をいただき、さまざまな体験学習を行っています。

豊かな人格を形成する取り組み

「生活ふりかえりカード」により自己評価活動を行い、道徳の授業などを通して、児童一人ひとりの人権意識を高めています。

いじめをなくす取り組み

年3回の「ふれあい月間」に、道徳や学級活動などでいじめを取り上げた学習を行い、いじめに対する正しい理解や態度を身につけさせています。

児童の心のケア対応

スクールカウンセラーを週2日配置し、児童や保護者の相談に対応しています。こども支援センターげんきや医療機関などと積極的に連携をとり、手厚い支援を行っています。

2 学力向上に対する取り組み

朝学習の時間

漢字や計算の練習、音読や学校図書館ボランティアによる読み語りなどを通して、基礎学力の定着を図っています。

放課後がんばり教室

火・木曜日に学年・学級での個別指導を行い、基礎学力の定着を図っています。

幼保小連携・小中連携

近隣の教育機関と連携を図りながら学力向上を進めています。幼保・小・中の一貫した教育を進めることで学力の一層の向上が図られています。

3 入学1年目の生活

入学式・1年生を迎える会（4月）

笑顔いっぱい1年生は伊興小に入学した後、2～6年生のお兄さん・お姉さんから温かく迎えられる。

運動会（6月）

入学後約2か月で、小学校生活初めての大きな行事が行われます。短距離走や玉入れ、表現運動の練習を一生懸命がんばります。

生活科見学や文化的行事（11月）

生活科の学習で近隣の公園へ「あきさがし」に出かけます。身近な自然を利用して、おもちゃづくりもします。日頃の教育活動の成果を発表する文化的行事も行われます。

6年生を送る会（2月）

1年間お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えます。また、新1年生を迎える準備も進めていきます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	79	94	93	106	115	94	—	581
学級数	3	3	3	4	4	3	—	20

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	105	14	119
令和7年度	79	10	89

3 主な進学先

伊興中学校（48） 第十四中学校（28）



タブレット端末を用いた学習

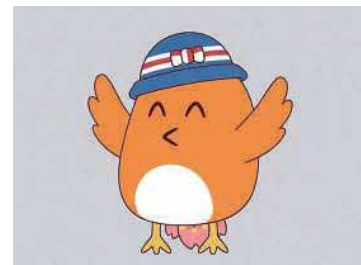


1年生を迎える会



伊興小学校の学校の広さは区内で5番目に広く、校舎がきれいです。そのため学習に落ち着いて取り組みます。校庭は人工芝で、くつに砂が入らないので楽しく遊べます。また、休み時間に上級生が遊んでくれるので下級生も安心して自分から話しかけ、遊びに誘うようになります。先生方は授業で、わからないことをわかるまで教えてくれます。優しく教えてくれるので頭にも入りやすいです。

6年生代表委員会児童



いこっち（伊興小学校マスコットキャラクター）

4K「けじめ・気配り・根気・考える」の未来小！



しかはまみらい

鹿浜未来小学校



校長：池野 正信

副校長：畠山 芽含

開校年月日：令和5年4月1日（4周年）
 電話番号：03-6807-1491
 所在地：鹿浜5-18-1
 交通：西新井駅または西新井大師西駅から
 国際興業バス産業道路東下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

SDGs「つくる責任・つかう責任」

全員で校舎の清掃に取り組む時間を年3回取っています。『今』も『未来』もみんなが気持ちよく生活するために新しい校舎をきれいに保とう」という、使う者としての責任ある気持ちを校内で共有し、高めていきます。

毎年開催の「学習発表会」

これまで3年に1回だった学習発表会を、今年度から毎年開催します。音楽的な要素、図工的な要素も含めて各学年、一人ひとりが自己実現できる場を設けながら、互いに認め合える鹿浜未来小をつくります。

「からだ力」を伸ばす3分間運動

適度な運動は健康によいのはもちろん、脳の中がすっきりするような感覚を得られます。よい運動習慣を身につける意味でも、全校で中休みに楽しみながら「3分間走」「3分間ダッシュ」に取り組んでいます。

2 学力向上に対する取り組み

朝のモジュール学習※

全ての学習の土台となる「読む力」を高めるために、短文の読解に取り組んでいます。国語の授業の長文読解や対話の活動とすみ分け、読解力の向上をめざします。

未来寺子屋※の実施

毎週木曜日の5・6時間目、国語と算数の基礎・基本の確実な定着を図るために、習熟度別での指導を行います。教科担当や学年の枠を超えて、管理職も含む教職員全員体制で、児童一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行い、学力の定着をめざします。

「英語力」を伸ばす異文化学習

中学年の外国語活動や高学年の外国語科の学習に加え、TGG※(TOKYO GLOBAL GATEWAY)で英語学習を体験したり、都のイングリッシュキャラバンとの学習に取り組んだりして、異文化理解力やコミュニケーション力を高めます。

3 入学1年目の生活

1年生を迎える会

6年生と手をつなぎ、拍手で迎えられながら会に参加します。2～6年生が心を込めて出し物を披露し、笑顔があふれる素敵な時間になります。

2年生と一緒に学校探検

2年生が、学校にはどのような教室があって何をする場所なのか、優しく説明しながら学校の中を案内してくれます。

多くの支援で安心・安全な未来小

学習支援の先生、特別支援教室の先生など、担任以外にも多くの先生が1年生の様子を見て支援しています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	58	71	74	67	56	69	—	395
学級数	2	3	3	2	2	2	—	14

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	59	5	64
令和7年度	50	4	54

3 主な進学先

鹿浜菜の花中学校（31） 加賀中学校（10）



ピカピカタイム



1・2年生学校探検



1年生を迎える会



鹿浜未来小学校は、優しい先輩や先生方がたくさんいて明るい小学校です。

また、みんなが楽しく真面目に学べる環境があります。校庭がとても広くて全学年が思い切り遊べます。特に紹介したい未来小のよい所は、全員が力を合わせて何事にも挑戦し、全員で楽しめる色々な行事を行っていることです。鹿浜未来小に興味をもってもらえたら嬉しいです。

6年生代表委員

校章の由来▶星は子どもたちの未来が輝いているように、そして輪にはみんなで仲よく手を取りあって輪になって進んでいこうという想いが込められています。

※ モジュール学習：朝の15分の帯時間、週3回分を1時間とカウントしている。国語を中心に短文の読解など、基礎・基本の定着を図っている。
 ※ 未来寺子屋（国語・算数）：毎週木曜日5時間目に、1～3年生、6時間目に4～6年生の児童を習熟度別に分けて（国語・算数隔週）基礎・基本の定着を図っている。
 ※ TGG（TOKYO GLOBAL GATEWAY）：東京都英語村。英語が飛び交う海外さながらの環境で、英語を使ってコミュニケーションが取れる体験型英語学習施設。

優しく、仲良し、元気いっぱい栗北っ子！



くりはらきた

栗原北小学校



校長：菅原 秀道

副校長：坂野 貴子

開校年月日：昭和52年4月1日（50周年）

電話番号：03-3853-1216

所在地：栗原4-25-9

交通：竹ノ塚駅下車徒歩12分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

命をつなぐ「千住ネギ」栽培

4年生が「千住ネギ」を育て、その種を次の4年生に引き継いでいます。種まき、移植、収穫、種取りなど、地域ボランティアの皆さんの協力を得ながら、年間を通して活動をしています。

読書活動の充実

読書月間や読み聞かせ、読書マラソンの活動を通して、さまざまな本にふれる機会を増やしていきます。年間50冊、10000ページを達成した児童を表彰するなどして、進んで読書に取り組む児童の育成をめざしています。

スペシャリストに学ぶ

生山ヒジキ先生の「なわとび」の授業や、池田眞徳先生による『原爆先生』の授業、落語家の林家たけ平師匠による特別授業を行っています。普段の授業にはない貴重な体験となっています。

特別支援学級との交流学習

令和8年度、特別支援学級が新設されました。行事やクラブ・委員会活動などを通常学級と共にし、互いに尊重し合える児童を育成します。

2 学力向上に対する取り組み

放課後学習

月曜日と金曜日の放課後は、自分の苦しい学習に応じた学習に取り組み、基礎・基本の定着を図ります。

習熟度に応じた学習

朝のパワーアップタイムにAIドリルを活用して、習熟度に応じた学習を行い、基礎学力の定着を図ります。

3 入学1年目の生活

なかよし班活動

1年生と6年生がペア学年となり、じゃんけん列車などのゲームを通して異学年交流をします。交流により、上級生に憧れ、尊敬する気持ちを育み、社会性や協調性、思いやりの心を育てていきます。

公園探検（11月）

生活科「秋みつけ」では、栗六公園に出かけます。落ち葉やドングリを拾ったり、公園の遊具で遊んだり、秋の1日を楽しみます。また、拾った落ち葉をラミネートシートに並べて作品作りを行います。

ハロー6ちゃん（9月）

初めて生える大人の歯「6歳きゅう歯」について説明を聞いて、実際に自分の歯の様子を確認していきます。また、歯磨き指導を受けて、自分の歯を大切にする態度を育てます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	48	62	45	63	56	48	10	332
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
	5	1	2	1	1	0	10	2

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	57	7	64
令和7年度	67	12	79

3 主な進学先

第十四中学校（47） 第十中学校（14）



私たちの学校では、音楽会、学習発表会、展覧会の3つの行事のうち、1つを毎年行っています。行事に向けて、学年ごとに一生懸命練習しています。保護者の方もたくさん来て、とても盛り上がります。

また、栗原北小学校は他学年との交流が多く、交流学年と楽しく活動している学校です。そして、明るいあいさつがたくさん聞こえるすてきな学校です。

代表委員会



1日のはじまりは、あいさつ！



種から成長した千住ネギ



代表委員会の子どもたち

「子ども、教師、家庭、地域が共に学び合い、

育ち合う」学校



こ ち ゃ 古千谷小学校



校長：吉川 浩司

副校長：西 行二

開校年月日：昭和51年4月1日（51周年）

電話番号：03-3855-3161

所在地：古千谷本町4-12-16

交通：竹ノ塚駅から東武バス古千谷下車徒歩3分
舎人駅下車徒歩10分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

コミュニティ・スクール

地域と学校が一体となり、力を合わせて学校運営に取り組んでいます。学校運営に地域の声を積極的に生かし、特色ある学校づくりを進めています。

特別支援学級との交流

学年ごとに特別支援学級との交流を行い、児童同士が互いに尊重し合える関係を築き、人権意識を育みます。

なかよし班活動

異年齢集団の関わりを深め、思いやりの心を育てるために、特別支援学級も含めた縦割り班をつくり、年間を通して、なかよしフェスタなどの活動を進めています。

こごランド※

運動の種類は12種類あります。多様な動きをつくる運動、投げる運動、蹴る運動、陸上運動、ゲームなどバランスよく体験することで体を動かすことが好きな児童を育成し、運動の日常化につなげています。

2 学力向上に対する取り組み

毎日の充実した授業

基礎学力の定着と活用力の向上をめざし、日々授業改善に努めます。

タブレット端末の活用推進

毎週3回程度、タブレット端末を使って

A1ドリルに取り組みます。それぞれの課題に応じた学習ができます。

放課後の自主学習

個人面談期間や長期休業期間などに個別指導を実施し、苦手なところを少しでも克服できるようにしています。

学校図書館利活用推進校

令和7年度より「学校図書館利活用推進校」として、授業で学校図書館を積極的に活用しています。多様な資料にふれ、児童の「情報活用能力」の育成と「確かな学力」の向上をめざしています。

3 入学1年目の生活

上級生との関わり

6年生が朝の準備や掃除を優しく教えます。また、2年生による学校探検や、全学年が遊びを通して絆を深めるなかよし班活動など、学年を超えた交流が盛んです。

人工芝の校庭

芝生の校庭でみんなで遊んだり、運動をしたりします。天気の良い日は、ひなたぼっこをして過ごすこともできます。

古千谷塾（MIM※補習）

水曜日に、1年生へMIM補習を行っています。文節や文章を一まとまりで読めるように学習し、スムーズに文章が読めるようにしています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	68	82	62	98	92	84	24	510
学級数	2	3	2	3	3	3	3	19

障がい種別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
知的障がい	2	7	3	6	3	3	24	3

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	79	12	91
令和7年度	65	5	70

3 主な進学先

伊興中学校（55） 第十四中学校（6）



なかよし班活動



古千谷小50周年キャラクター
タイサン



代表委員会6年生とタイサン



古千谷小学校の自慢は3つあります！1つ目はみんなが元気よくあいさつできることです。学校中が明るくなります。2つ目は他の学年と交流があることです。なかよし班活動では、全学年が一緒に楽しく遊びます。3つ目は学校のキャラクター「タイサン」がいることです。学校の木である泰山木をモチーフにしたキャラクターです。校庭に咲く泰山木はとてもきれいです。

代表委員会 6年生

校章の由来▶学校の木である泰山木（たいさんぼく）の花からデザインし、左右対称で表裏一体、誠実な人間の育成を意味しています。

※ こごランド：多様な運動をする時間のこと。

※ MIM：小学1年生の学習などで、学習の基礎となる「流暢（りゅうちょう）な読み」の獲得をめざし、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援。

20年後の社会で活躍するために



さらぬま

皿沼小学校

しぎょう かずひろ
校長：執行 和弘こんどう ひろゆき
副校長：近藤 裕行

開校年月日：昭和57年4月1日（45周年）

電話番号：03-3857-4651

所在地：皿沼1-19-1

交通：西新井駅から東武バス皿沼不動前下車徒歩7分
舎人公園駅下車徒歩10分

学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

20年後の社会で活躍するために

大きく変わるであろう20年後の社会でも活躍できる力を育みます。実社会につながる学びになるように、自分で考え判断し、行動することをめざします。

自分で考え、行動する（皿沼っ子祭り・クラブ活動など）

企画から運営まで全てを子どもたちが行います。実践し振り返るときには、成功や失敗の要因を考えることで、実社会で役に立つ問題解決力を育みます。

広い校庭での多様な活動

区内小学校でも3本の指に入る広大な校庭で、サッカーやバスケットボールなど、さまざまな活動を通して心身の発達を促しています。

加賀保育園・加賀中学校との連携推進事業

『「地域でつなげよう！そだちの輪」-自立する子をめざして』を共通テーマに保育園、中学校との連携を推進しています。

2 学力向上に対する取り組み

Chromebookの活用推進

毎週3回程度、Chromebookを使って授業を行っています。Qubena※では、子どもたちのそれぞれの課題に応じた学習を進めています。

足立スタンダード※～虎の巻～

学校全体で足立スタンダードを意識した授業を展開しています。どの授業でも個で考える時間を大切に、より効果的で協力的な学びにつなげています。

主体的に取り組む態度の育成

自分の状況を客観的に把握し、自身の課題を見出し、自ら修正し、成長することをめざします。

校長室検定の実施

算数の四則演算について2～6年生まで検定を実施します。子どもたちが意欲をもって取り組むよう、工夫しながら一人ひとりの計算スキルアップをめざします。

3 入学1年目の生活

「認める」「ほめる」指導の徹底

1年生になった子どもたちが安心し、幼児期に培われた一人ひとりがもつ良さを小学校でも変わらず発揮できるように、「認める」「ほめる」指導を徹底します。

MIM※学習

「読み」のつまずきを早期に発見・予防し、学級全員の「読みの流暢性（正確かつ速く読む力）」を育成・向上させます。

「グー・ペタ・ピン」※で正しく座ろう

姿勢の保持は学習意欲の向上につながります。加賀中学校や加賀保育園と連携し、正しく座る際のポイントを指導しています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	33	42	28	33	32	48	—	216
学級数	1	2	1	1	1	2	—	8

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	59	0	59
令和7年度	54	3	57

3 主な進学先

加賀中学校（35） 西新井中学校（13）



皿沼小学校の良いところを3つ紹介します。1つ目は、あいさつができることです。笑顔で、立ち止まってあいさつできます。2つ目は、先生が話しやすいところです。悩みをしっかりと聞いて向き合ってくれます。3つ目は、給食が美味しいところです。苦手な食べ物を克服できるよう、工夫されたメニューになっています。良いところがたくさんある皿沼小学校で待っています。

代表委員長（6年生）



全校児童による1年生との対面式



令和7年度皿沼っ子まつり



代表委員長と皿沼マスコット「さらのっこ」

- ※ Qubena：AIを搭載し児童一人ひとりの学習中の計算過程や解答を分析することで、つまずくポイントを特定し、個々に合わせた効果的・効率的な学習を実現する教材のこと。
- ※ 足立スタンダード：めあてを明確にし、しっかりと考え、子ども同士で学び合う問題解決型の授業。
- ※ MIM：小学1年生の学習などで、学習の基礎となる「流暢（りゅうちょう）な読み」の獲得をめざし、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援。
- ※ グー・ペタ・ピン：机とお腹の間を「ぐう」一つ分あげ、足を「ぺた」っと床につけて「びん」と背筋を伸ばして座ると、正しい姿勢で座ることができるため、合い言葉として使っている。

校章の由来 ▶ 昔、加賀の国の殿様の印が梅だったので、皿沼小の校章を梅花にしました。梅花は、品位を表すことから、感情豊かな子どもになってほしいという願いがこめられています。5枚の花びらのうち、上の3枚は皿沼小の3つの教育目標、下の2枚は母体校の鹿浜第一小、北鹿浜小を表しています。

やさしく かしく たくましく



しかはまごしきざくら

鹿浜五色桜小学校



校長：吉丸 清昭

副校長：寺田 明広

開校年月日：平成27年4月1日（11周年）
 電話番号：03-3898-1321
 所在地：鹿浜4-20-22
 交通：西新井大師西駅下車徒歩10分
 西新井駅から東武または国際興業バス
 鹿浜十字路下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

1 秒の言葉、1日1善を大切に

「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」など自分の思いを言葉にして相手に伝えられる児童を、また、1日1回はみんなのためによい行いができる児童を育てます。

3つの無言と3つのきれい

「無言ゾーン」「無言清掃」「放送時無言」を徹底させるとともに「きれいな教室」「きれいな言葉」「きれいな心」をめざして、いつでも落ち着いて、気持ちよく学校生活が送れる環境を整えています。

あいさつ運動

代表委員会児童が校門付近に立ち、積極的にあいさつをする運動が校内に広がりました。現在は、1～6年生まで、各学級で年間通じて2週間ずつあいさつ運動を実施しています。校内でも来校者に元氣よくあいさつできる学校をめざしています。

郷土愛を育む活動

6年生は総合の学習で地域の伝統芸能である「鹿浜獅子舞」について調べ、毎年有志により運動会で披露しています。3年生では、「江北五色桜」について学び、地域の方を招いた学習活動を取り入れています。

2 学力向上に対する取り組み

補習教室

週に2回、放課後に30分間の「さくら教室」と夏季休業中に6日間の「サマースクール」を実施するなど、個々の理解度にあった学習に取り組んでいます。

基礎・基本の定着

週に3回、モジュールの時間*を設け、読解プリントやAIドリル、漢字の習得に全校で取り組んでいます。また、全校で月に1回の漢字テスト、前後期末ごとに1回の漢字50問テストの取り組みを行い、漢字の定着を図ります。

教科担任制に向けての取り組み（合同・交換授業）

教員の専門性を活かすことで効果的・効率的な教材研究を行い、授業の質を高め、学力向上を図ります。

3 入学1年目の生活

6年生との交流

朝の支度や給食準備など、6年生が積極的に活動の補助をしてくれます。また、休み時間には外で一緒に遊んでくれるので、1年生は安心して楽しく生活をしています。

教室の隣が図書館

図書館が1年生の教室の隣にあるため、常に本にふれ合うことができます。本の貸し借りや読み聞かせ、調べ学習など多くの場面で活用しています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数

*令和8年5月1日現在
 *（ ）内は道級指導学級の児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	50	51	56	54	67	74	(16)	352(16)
学級数	2	2	2	2	2	3	(1)	13(1)

障がい種別 言語障がい	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
	(3)	(2)	(6)	(2)	(3)	0	(16)	(1)

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	78	3	81
令和7年度	76	8	84

3 主な進学先

鹿浜菜の花中学校（59） 西新井中学校（7）



図書館



花いっぱい活動



代表委員会委員長



鹿浜五色桜小学校には、たくさんの魅力があります。校庭には鉄棒や登り棒、うんてい、一輪車、竹馬があり、休み時間は飽きることがありません。また、月に1度「縦割り班活動」があります。6年生が中心となり、全ての学年が一緒になって教室や校庭、体育館で遊ぶ活動です。鹿浜五色桜小学校はすごく楽しいので、ぜひこの学校で楽しく遊び学んでください！

代表委員会

校章の由来▶旧上沼田小学校の校章である星と鹿浜小学校の校章である桜の周囲に円を描き、両校が仲良く一緒に新しい学校を作ったという意味が込められています。

* モジュールの時間：朝の15分の帯時間、週3回分を1時間とカウントしている。国語を中心に漢字の読み書きなど、基礎・基本の定着を図っている。

来ることが楽しみになる学校



しかはまだいいち

鹿浜第一小学校


 ささはら てんべい
 校長：笹原 天平

 たむら ちかしげ
 副校長：田村 近茂

 開校年月日：昭和41年4月1日（61周年）
 電話番号：03-3899-3456
 所在地：谷在家2-24-1
 交通：西新井駅から東武バス谷在家下車徒歩5分
 谷在家駅下車徒歩8分


学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

あいさつ 返事 くつそろえ

「あいさつ 返事 くつそろえ」を合い言葉に、落ち着いた学校生活を送っています。6年生が毎朝校門に立って元気なあいさつを響かせ、学校に活気をもたらしています。

豊かな心を育む活動

道徳授業を中心にさまざまな教育活動を通して豊かな心を育みます。緑豊かな景観の中で、生き物の観察や畑での野菜・米づくりなどの体験活動に取り組んでいます。

子どもたち主体の特別活動

やりたいクラブを子どもたちが提案し、計画・実施も子どもたちが主体的におこなっています。係活動や委員会活動など、子どもたちの主体性を大事にしています。

校長ミッション（お楽しみ活動）

校長が、休み時間などに児童が自由に取り組めるお楽しみ活動を計画し、月1回程度実施しています。

2 学力向上に対する取り組み

落ち着いた学習態度と学習習慣の定着

学習態度を身につけさせ、家庭学習の習慣と合わせて、基礎学力定着を図ります。

学習内容定着を図るための5点

ア 基礎学力を身につけられる授業づくり（ICTの活用）

イ 朝のパワーアップタイム（10分間）の内容の充実

ウ 放課後プレイバックタイム（20分間）での個別指導

エ 家庭学習の定着と充実

オ 朝の読書活動

教員の指導力向上

教科指導専門員からの指導を活かした授業改善とミドルリーダー研修会※、若手教員研修会、主任会を通年で実施するなど、組織的に取り組んでいます。

3 入学1年目の生活

円滑な進学を促進する幼保小連携

連携園の園児が学校生活の体験や本校児童との交流を実施します。また、各園との連携によって、より深い児童理解を図ります。

他学年との関わり

あいさつ運動や登校時準備、ペア学年活動による遊びなど、他学年（6年生）と関わることで、安心で楽しい学校生活をサポートしています。

楽しくわかる授業づくり

体験的活動やICT機器の活用により、子どもたちが意欲的に学び、「わかった」「できた」と実感する授業をつくります。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	81	75	77	93	90	80	32	528
学級数	3	3	3	3	3	3	4	22

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
	2	5	8	8	7	2	32	4

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	68	12	80
令和7年度	78	7	85

3 主な進学先

西新井中学校（45） 鹿浜菜の花中学校（26）



「鹿一米」の田植え



1年生の靴箱



代表委員6年生



鹿浜第一小学校の校庭はきれいな人工芝で、みんなで仲良く遊べます！そして、楽しい学校生活を送れています。毎日の生活では、「あいさつ・返事・くつそろえ」を意識しています。1年に1回「鹿一村まつり」というイベントが行われ、大人も子どもも楽しい時間を過ごせます。ぜひスカイチに来てください！

6年生児童

養根開花



し ま ね

島根小学校

よとりやま
校長：世取山てつや
哲哉いちかわ
副校長：市川としき
敏樹

開校年月日：昭和36年10月1日（65周年）

電話番号：03-3884-0121

所在地：島根3-28-11

交通：西新井駅下車徒歩7分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

「みそあじ」の徹底

「身だしなみ」「掃除」「あいさつ」「時間を守る」の頭文字をとって「みそあじ」です。

当たり前のことを当たり前に。みんなが気持ち良く過ごしていくために大切なことの指導を行っています。

全校朝会での6年生のあいさつ

全校朝会の「おはようございます」のあいさつの前に、3～4人の6年生が、その週の出来事や目標などを発表します。

縄跳び旬間

短縄旬間や長縄旬間があります。長縄では、昨年度の「島根記録」の更新をめざして取り組み、クラスで協力する姿勢や体力向上を図っています。

立ち止まってあいさつ

相手の目を見て、立ち止まって、ていねいなあいさつを指導しています。

2 学力向上に対する取り組み

習熟度別少人数指導

3年生以上の算数では習熟度別少人数指導を行うなど、個に応じた指導を行います。

補習タイム

低学年は月曜日、高学年は木曜日の放課後に、学習のつまづきを解消するための補習タイムを設けています。

朝学習

朝学習の時間に漢字の習熟や言葉の学習を行い、着実に力をつけていきます。A1ドリルも活用しています。

豊かな読書活動

年2回の読書旬間では、教員による読み聞かせや読書ビンゴの取り組みを行い、読書に親しんでいます。

3 入学1年目の生活

6年生による登校後サポート

入学後しばらくは登校後の仕度を6年生と一緒にいき、1日のスタートをスムーズに始められるようにしています。

コース別集団下校

入学後しばらくはコース別の集団下校を行い、安全安心に下校できるようにサポートします。

学校探検

生活科の学習で、2年生が1年生に校内の案内をします。

さまざまな学校行事

1年生を迎える会では、上級生に入学を祝われ、笑顔あふれる時間を過ごします。遠足では、自然にふれ、友だちと楽しい時間を過ごします。運動会では、努力や協力の大切さを知り、音楽会では、創造力や表現力を伸ばし、自信をつけさせます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	96	97	79	81	89	89	—	531
学級数	3	3	3	3	3	3	—	18

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	82	17	99
令和7年度	73	12	85

3 主な進学先

第十中学校（60） 六月中学校（4）



6年生が1年生に読み聞かせをします



靴をきれいにそろえることで、気持ちの切り替えをします



6年生代表委員会委員長



島根小学校の魅力を紹介します。まず、給食がとてもおいしく、特に「パリパリポテトサラダ」は行列ができるほど人気です。次に、児童の元気なあいさつです。誰にでもハキハキとしたあいさつをしています。そして1番の自慢は「縦割り班」です。学年を超えて仲良く遊ぶことで、思いやりのある縦のつながりが生まれています。笑顔と活気があふれる、自慢の学校です。

6年生代表委員会委員長

「ありがとう」と 笑顔 あふれる 竹の塚小



たけのづか

竹の塚小学校

かわぢ やすゆき
校長：川地 康之こばやし まりこ
副校長：小林 真理子

開校年月日：昭和43年4月1日（59周年）

電話番号：03-3884-5334

所在地：竹の塚1-8-1

交通：竹ノ塚駅下車徒歩7分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

マッスルタイム※

広い校庭を活かして、さまざまな運動を計画しています。長縄跳びや短縄跳びの記録向上をめざして練習をするなど、体力向上を図っています。

社会力の育成

学年に応じた体験的な学習、道德教育の充実などを通し、よりよい学校生活を送るようにしています。

日本の伝統文化を学ぶ

児童が伝統文化に親しめるよう、^{はなしか} 嚙家による落語教室、日本将棋連盟の棋士による将棋教室など、地域と連携して実施しています。

児童主体のウェルビーイング※活動

マナー集会や高学年を中心としたダンス教室などの「学校を楽しいと思える活動」を行い、いじめを起こさせない雰囲気を高めています。

2 学力向上に対する取り組み

一人ひとりの課題にもとづいた学び

区の学力調査の結果などから、つまづきを分析して学力向上に取り組みます。

パワーアップタイム 竹の子タイム

漢字・計算・読書に取り組む時間を計画し、全校で実施しています。また児童一人ひとりの学力向上のために、放課後に補充学習を実施しています。

ICT 機器を効果的に用いた授業展開

1人1台タブレット端末を効果的に用いて、個別最適な学びの実現をめざしています。

足立スタンダード※～虎の巻～

足立スタンダードを意識した授業展開に学校全体で取り組んでいます。また、毎月AIドリルの目標値を設定して、基礎的な学力の定着をめざしています。

3 入学1年目の生活

入学当初の生活

毎朝6年生が玄関と教室で1年生を待っています。靴箱の使い方や名札のつけ方をはじめとして、自立して生活を送るように丁寧に教えてくれます。

スタートカリキュラムに沿った指導

就学前に経験してきたことを活かして、小学校生活が送れるようにしています。1日の見通しがもちやすく、友だちと仲よくなれるように計画的に指導しています。

異学年との交流を通して

全学年と関わる「縦割り班活動」、6年生との兄弟学年、2年生との合同での学習など、異学年との交流を通して、豊かな人間性・社会性を育んでいきます。

MIM※

語彙力を高めるため、パワーアップの時間を設け練習しています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	36	48	36	51	40	43	—	254
学級数	2	2	2	2	2	2	—	12

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	55	9	64
令和7年度	52	4	56

3 主な進学先

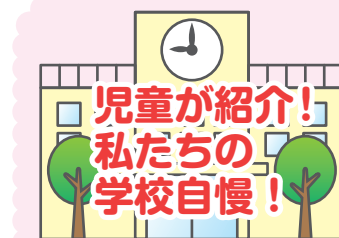
第十四中学校（30） 六月中学校（13）



ウェルビーイング活動を全校で行っています。



マッスルタイムで、短縄や長縄、持久走に取り組みます。



竹の塚小学校の自慢は3つあります。

1つ目は、献立が豊富でおいしい給食です。

2つ目は、校庭の広々とした人工芝で、転んでも痛くないため安全に思い切り外遊びを楽しめます。

3つ目は、「たけりん」と「ふわりん」という可愛いマスコットも人気です。代表委員会を中心に全員が楽しく過ごせるよう趣向を凝らした集会を企画したり積極的な声掛けを行ったりしており、笑顔があふれる活気ある学校です。

代表委員会 委員長



代表委員児童とキャラクターのたけりんです。

校章の由来▶「知・徳・体」と3つの地域を表す3枚の竹の葉と、校名の頭文字Tを重ねています。

※ マッスルタイム：運動委員会が中心となり、徒競走や投てきなどの運動を行う時間。
 ※ ウェルビーイング：身体的な健康だけでなく、精神的にも満たされた状態にあること。
 ※ 足立スタンダード：めあてを明確にし、しっかりと考え、子ども同士で学び合う問題解決型の授業。
 ※ MIM：小学1年生の学習などで、学習の基礎となる「流暢（りゅうちょう）な読み」の獲得をめざし、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援。